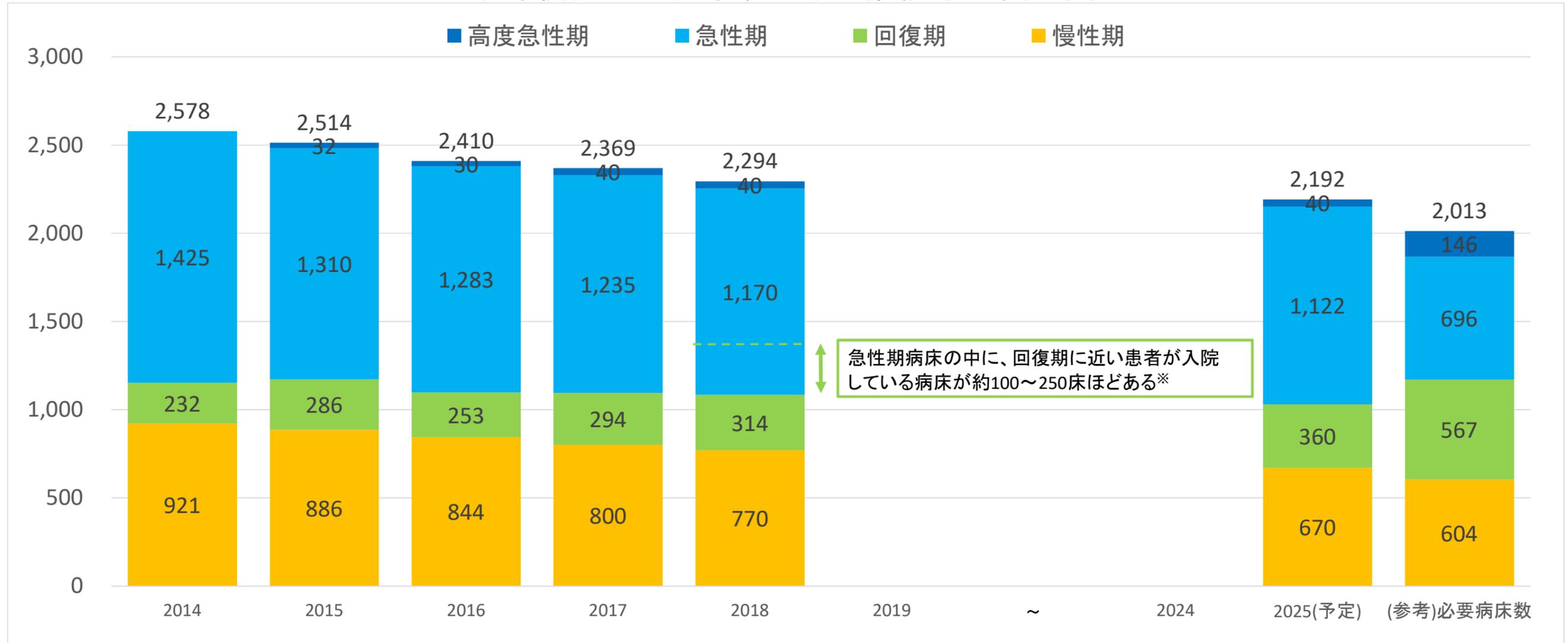


# 地域医療構想の進捗状況について

## 病床機能別の病床数の年次推移等（南加賀）



|       | 病床数の推移(床) |       |                 | 2018年の病床の状況および2017年との比較 |         |                 |           |       |                 |          |      |                 |
|-------|-----------|-------|-----------------|-------------------------|---------|-----------------|-----------|-------|-----------------|----------|------|-----------------|
|       |           |       |                 | 1日あたり在棟患者数(人/日)         |         |                 | 平均在棟日数(日) |       |                 | 病棟稼働率(%) |      |                 |
|       | 2014      | 2018  | 増減<br>2018-2014 | 2017                    | 2018    | 増減<br>2018-2017 | 2017      | 2018  | 増減<br>2018-2017 | 2017     | 2018 | 増減<br>2018-2017 |
| 高度急性期 | 0         | 40    | 40              | 25.3                    | 27.0    | 1.7             | 3.9       | 4.4   | 0.5             | 63.2     | 67.5 | 4.3             |
| 急性期   | 1,425     | 1,170 | ▲ 255           | 892.2                   | 907.9   | 15.7            | 11.7      | 11.7  | 0.0             | 72.2     | 77.6 | 5.4             |
| 回復期   | 232       | 314   | 82              | 263.5                   | 280.9   | 17.4            | 26.2      | 25.9  | ▲ 0.3           | 89.6     | 89.4 | ▲ 0.2           |
| 小計    | 1,657     | 1,524 | ▲ 133           | 1,181.0                 | 1,215.8 | 34.8            | 12.7      | 12.8  | 0.1             | 75.3     | 79.8 | 4.5             |
| 慢性期   | 921       | 770   | ▲ 151           | 631.9                   | 668.2   | 36.3            | 155.4     | 153.8 | ▲ 1.6           | 79.0     | 86.8 | 7.8             |
| 合計    | 2,578     | 2,294 | ▲ 284           | 1,812.9                 | 1,883.9 | 71.0            | 18.7      | 19.0  | 0.3             | 74.3     | 82.1 | 7.8             |
| 休棟等   | 91        | 142   | 51              | -                       | -       | -               | -         | -     | -               | -        | -    | -               |

※ 急性期病床について、2通りの定量的基準(①佐賀方式:地域包括ケア病床および、平均在棟日数が22日超の病棟を回復期にて計算、②埼玉方式:手術等の診療実績が少ない病棟を回復期にて計算)にて計算。

# 定量的な基準の導入について

## ○定量的な基準による分析対象

- レセプトデータを基に算定された「2025年の必要病床数」では、「高度急性期」の患者像に、「診療密度が特に高い医療（医療資源投入量3,000点以上）の提供が必要な患者」を想定している。一方、高度急性期を担う病院（金沢大学附属病院、県立中央病院、金沢医科大学病院、金沢医療センター）において、病床機能報告上、ほとんど全ての病床を高度急性期病床と報告している（金沢医療センター以外）が、その中の一部には高度急性期機能ではなく、急性期機能を担っている病床があると想定される。

→ 定量的な基準を導入して、高度急性期を担う病院の高度急性期病床を客観的に分析

- レセプトデータを基に算定された「2025年の必要病床数」では、「回復期」の患者像に、「在宅で療養を行っている患者等」（肺炎や軽度の外傷などによる緊急入院、糖尿病の教育入院などの予定入院）や「急性期治療を経過した患者」を含められていると考えられる。一方、「病床機能報告」において「急性期」と届出された病棟の中には、「在宅で療養を行っている患者等」や「急性期治療を経過した患者」が比較的多い病棟もあると想定される。

→ 定量的な基準を導入して、急性期と報告された病床について、急性期と回復期の区分を客観的に分析

| 病床機能報告 | 患者像（イメージ）                                 | 2025必要病床数          |
|--------|---|--------------------|
| 高度急性期  | (重症) 急性期                                  | 高度急性期<br>(3000点以上) |
| 急性期    | 重篤患者や全身麻酔による手術等を要する患者の受入                  | 急性期<br>(600点以上)    |
| 回復期    | 在宅で療養を行っている患者等<br>急性期治療を経過した患者<br>回復期リハビリ | 回復期<br>(175点以上)    |
| 慢性期    | 長期療養                                      | 慢性期<br>(175点未満)    |

## ○高度急性期を担う病院の高度急性期病床の分析

<分析概要>  
実際の診療密度（DPC調査から各入院日の出来高換算点数を計算）で、高度急性期を担う病院の高度急性期病床を、高度急性期と急性期に区分

<分析方法>  
診療密度に基づく病床区分※における、高度急性期を担う病院の高度急性期病床の割合の平均値（22.735%）を、それぞれの全病床数（一般病床）にかけて算出

※出典：厚生労働科学研究 H27-政策-指定-009（研究代表者：東京医科歯科大学 伏見 清秀）

<分析結果>

|          | H30病床機能報告 | 分析結果  |        |
|----------|-----------|-------|--------|
|          | 高度急性期     | 高度急性期 | 急性期    |
| 県立中央病院   | 628床      | 143床  | 485床   |
| 金沢大学附属病院 | 792床      | 180床  | 612床   |
| 金沢医科大学病院 | 725床      | 182床  | 543床   |
| 金沢医療センター | 209床      | 116床  | 93床    |
| その他病院    | 139床      | 139床  | —      |
| 計        | 2,493床    | 760床  | 1,733床 |

## ○急性期病床の分析

<分析概要>  
2025年の具体的対応方針において急性期と回答している病棟について、H29病床機能報告のデータを基に、他県の定量的な基準（3つの方式）を用いて病床数を試算

<分析方法>  
・佐賀県の基準  
1) 地域包括ケア病床は、平均在棟日数に関わらず、「回復期」として集計  
2) 平均在棟日数が22日超の病棟を、「回復期」として集計

・埼玉県の基準  
1) 「高度急性期」と「急性期」の区分  
手術件数（がん、脳卒中、心血管疾患）や救急の受け入れ件数等をもとに、救命救急入院料やICUの大半が高度急性期に区分されるよう区分線を設定  
2) 「急性期」と「回復期」の区分  
手術件数（がん、脳卒中、心血管疾患）やがんの化学療法、医療・看護必要度等をもとに、一般病棟7:1の大半が急性期に区分されるよう区分線を設定

・奈良県の基準  
1日あたり・50床当たりの手術件数と救急医療入院件数が2未満の病棟を「回復期」として集計

<分析結果>  
希望した医療機関に対し情報提供予定